

<b>LEDライトを活用したイノシシ被害軽減対策</b>	
<b>担 当</b>	農業技術部 土地利用作物研究室 金子 和彦
<b>研究課題名</b> <b>研究年度</b>	LEDライトによるイノシシ被害軽減対策実証試験 令和元年

## 背 景

近年、山口県ではイノシシによる農作物被害が大きな問題となっており、被害額は平成30年度の県内農林業の野生鳥獣被害額の約半分、(2億3千万円)を占めている。イノシシ被害の主な対策として防護柵や電気柵等があるが、設置に労力が掛かる、維持管理がたいへんであるといった問題があり、現場からは簡易で効果の高い被害軽減対策が求められている。

## 目 的

イノシシを感知するセンサーと強力な光を発するLEDライトを組み合わせた装置によるイノシシ被害軽減効果を確認する。

## 成 果

- 1 今回の実証試験では、イノシシを感知して数秒間発光するLEDライト(K社製：光度約28000cd)によりイノシシの出没を抑制できた。
- 2 今回の実証試験では、イノシシの出没抑制効果を4カ月間持続できた。

## 成果の活用と留意点

- 1 イノシシの被害軽減対策は防護柵を基本とし、場所や地形によって対策を使い分けることが望ましい。
- 2 LEDライトを設置する場合は、事前に赤外線カメラ等によるイノシシの出没経路の確認が必要である。
- 3 出没抑制効果についての判定及びイノシシ以外の獣害への効果については継続した実証試験による確認が必要である。

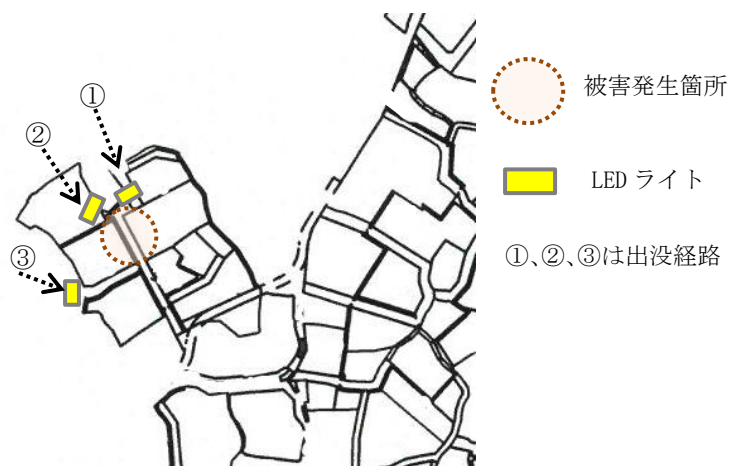


図1 LED ライトの実証場所



図2 試験に使用したLED ライト



図3 LED ライトの点灯で遁走するイノシシ

表1 イノシシの出沒経路ごとの出沒日数

期間 月/日	備考	出沒日数		
		出沒経路①	出沒経路②	出沒経路③
8/19～8/26	LED設置前	4	6	3
9/4～9/5	9/4 LED設置 電気系統不調	0	0	0
9/6～9/14	LED正常稼働開始 出沒経路②のイノシシはLEDライトの発光により遁走	0	2	0
9/15～9/24		0	0	0
9/25～10/9		0	0	0
10/10～10/28	出沒経路②のカメラの前にクヌギの実が多数落下 LEDライトの発光による遁走も確認	2	8	3
10/29～11/28		1	0	0
11/29～12/31	出沒経路③のイノシシはLEDライトの発光により遁走	0	0	1
	12/31 試験終了			

注) LEDライトの発光による遁走は動画撮影で確認されたもの  
それ以外の出沒もLEDライトの設置場所を越えたものはない